

第22号

発行日 令和3年3月31日 発行者 富山県環境保健衛生連合会 会長 五十嵐 務 題字 五十嵐 務

第65回 富山県環境保健衛生大会

令和2年11月7日(土) 場所:黒部市国際文化センターコラーレ





県知事表彰



会長感謝状



会長表彰



小中学生 ポスター・壁新聞表彰

境保健衛生人

段の半数の席の開会となった。 七日(土)午後一時三十分より黒部市国際文化センタ ガンに、富山県環境保健衛生大会が、令和二年十一月 「コラーレ」で開催された。新型コロナウィルス感 「環境にやさしく 健康は生活習慣から」をスロー 会場は密を避け、 一席を空けて座り普

事代理・石黒雄一厚生部長)の挨拶があり、 の開会のことば(別掲)があった。続いて富山県知事(知 元開催市である大野久芳黒部市長から歓迎の挨拶があ 演壇はアクリル板で囲まれ、その中で五十嵐務会長 続いて地

贈られた。 十一名、団体の部で十一団体の表彰があった。また、 永年に亘り連合会の役員を務められた四氏に感謝状が で環境保健衛生連合会長表彰として、 に尽力された個人四氏と一団体の表彰があった。次い 表彰式では、 県知事表彰として、 永年環境保健衛生 個人の部として

の表彰があった。 部で四名の小学生、 関する優秀壁新聞・ポスター」の表彰では、壁新聞の 小中学生から応募のあった「地球温暖化防止活動に ポスターの部で二十七名の中学生

議会の島哲雄氏の謝辞があった。 表彰式の最後に受賞者を代表して黒部市環境衛生協

長)、辻泰久黒部市議会議長の祝辞があった。 次いで来賓から富山県議会議長 (代理筱岡貞郎 副議

副会長から提案があり、 て石垣良勝黒部市環境衛生協議会長から閉会の挨拶が 終わりに大会宣言案が山本隆黒部市環境衛生協議会 休憩をはさんで、活動発表と講演があった。(別掲) 全会一致で承認された。続い

なお、次年度の開催は射水市となった。

【五十嵐会長あいさつ】要旨

- 年前より取り組んできた。我々の取組みが日本のモ 七月よりレジ袋の有料化が始まり、本県では、 デルとして広がったと言う感がある。 +
- り、今後も熱意をもって取り組んで参りたい。 のの活動であるように、当連合会の活動がSDGs Goal4の「海の豊かさを守ろう」の目標そのも 連を見ると、例えば県連合が重点事項として取り組 の視点を取り入れた。連合会の事業とSDGsの関 今年度の事業計画では、富山県が昨年度SDGs未 の目標達成に大きく関連、寄与していることが分か 来都市の選定を受けたことを受け、新たにSDGs んなできれいにせんまいけ大作戦」は、SDGs んでいる「美しい富山湾の保全活動」の推進や「み
- 人生百年時代に向けて、新しく要介護予防であるフ レイル対策の推進を掲げた。フレイル対策には、 「体力・栄養・社会参加の推進」 の三点が大切であ

同士の交流活動は、 康増進が期待され、 の活動参加やご近所 会参加では、地域で ると言われ、特に社 体・心・脳・口の健 大切である。

さんとともに取り組 づくりをしっかりと皆 くり、日本一の環境県 推進し、コロナに打ち 新しい生活様式を一層 今日の大会を契機に 日本一の健康づ

ばじめよう プラス エシカル~今、私たちにできること~.

ティアに参加している。 庭クラブ活動などを通して、校外での交流活動やボラン きる人材の育成を目指し、学校での学習のみならず、家 門科目を学び、生活産業のスペシャリストとして活躍で る人材の育成を目標にしている。また「家庭」に関する専 科では、人と環境のかかわりにおける諸問題を生活者と しての立場で捉え、よりよい生活環境を創造しようとす 平成八年度の学科改編で設置された本校の生活環境 富山県立桜井高等学校

発表では、次の活動について報告が行われた。

- 高校生が持ちたくなるエコバッグのデザイン
- 海岸の清掃、ごみの調査
- ペットボトルキャップ推進運動
- 身近なエコマーク商品の調査

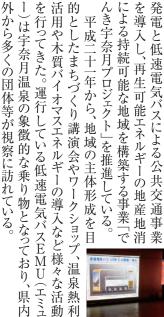
なる発表であった。 動にエネルギーをもらうと共に大変参考に 活動の紹介があり、若い世代の意欲的な活 学校以外の機関とも連携し、特色ある

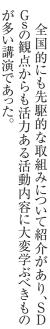


「再生可能エネルギーの地産地消による サスティナブルな地域づくり

んできた団体である。 官の連携を主導し、先駆的な地域づくり事業に取り組 この民間組織は、様々なアイディアを出しながら産学 一般社団法人でんき宇奈月 代表理事 大橋聡司氏

を導入し、再生可能エネルギーの地産地消 発電と低速電気バスによる公共交通事業 んき宇奈月プロジェクト」を推進している。 による持続可能な地域を構築する事業「で 平成二十一年から、地域の主体形成を目 現在、字奈月温泉において、小水力による









令和 |年度環境巡視員等研修会(県西部)

場 日 所 時 氷見市海浜植物園と海岸 令和二年九月十七日(木)九時三十分~十一 時

参加者 六十九名

研修内容

「美しい富山湾の環境保全を目指して

師 (公財)環日本海環境協力センター 海岸の漂着ごみ調査研修会~_

講

調査研究部長 吉森 信和氏

漂着物の調査

- 海岸で十メートル四方の中のご みを班別に収集
- マイクロプラスチック調査の方法 植物園の芝生広場で、種類ごと 個数と重さの測定

10m四方のごみの収集

- 海岸でふるいを使った選別方法
- の研修



研修会で学んだこと

から流れたごみでした。

私たちができること」

① ごみをポイ捨てしない。

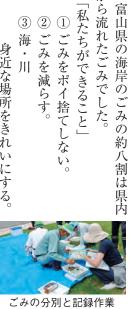
② ごみを減らす。 海·川

身近な場所をきれいにする。

さんと一緒にせんまいけ。 住んでいる富山県を「みんなできれい 発生の抑制につながりますので、 にせんまいけ大作戦」を各地域で継続 し活動をすることが、 私たち一人ひとりが意識を持って、 海岸の漂着ごみ みな



研修室での講話



なたでも見学できるとのことです。



環境 専 門 部 会 研 修

会

第 「富山県の環境について学ぶ研修会

時 令和二年十一月十八日(水) 九時四十分~十一時三十分

日

参加者 場 二十三名 富山県環境科学センター(射水市中太閤山

会

県の環境問題について学んだ。 に関することが楽しく体験できる施設を見学し、 ボとやま」が昨年十月にオープンしたのを機に、 富山県環境科学センター内に「環境楽習室エコ・ラ 富山 環境

じて「見て」・「ふれて」・「学ぶ」楽しい施設で、 汚染測定、水質、騒音の調査についても説明を受けた。 いた。その他環境センターが行っている放射線や大気 ーでは、県内の海岸漂着ごみの8%が県内のゴミなの と表示されていて、興味深かった。海岸漂着物コーナ 儀コーナーでは、地表の温度が年代を追って推移して メガネ着用)に驚かされた。次に立体的に見える地球 か?そのメカニズムを富山湾の地形を使って表現して 気予報図では、このままでは三十年後に45℃上昇する いく様子を色の変化で表現されていた。また未来の天 「エコ・ラボとやま」は映像による展示や実験を通 入場すると床一面に横たわる立体富山県地図 (立体





健康専門部会

参 場 日 加 者 所 時 県民会館四〇一号室 令和二年十一月二 一十九日(日)午後一時半~四時

三十八名

演 「三大疾病の予防②心脳血管疾患_ 講師 金沢大学

義 "あなたの血管は大丈夫?"

☆血管内皮細胞機能と心疾患合併症

喫煙 運動不足 閉経異常症 肥満 加齢

血管内皮傷害

動脈硬化の発生→ 進展→ 破綻

心筋梗塞 卒中 腎不全

☆動脈硬化の三大危険因子

☆動脈硬化を防ぐには:予防が大切− 他に、糖尿病、痛風、肥満、ストレス、加齢、 「高脂血症」、「高血圧」、「喫煙 性差など

定期的に検査を受ける

客観的に自分の体を知る

運動習慣をつける

過度な運動も健康を損なう

食習慣を見直す

体質や季節に合った食事、抗酸化食品を意識する

精神生活を重要視する

感情をコントロールし、ストレスに強くなる

休養の質を高める

☆種々の病気の発症原因となるAGEs(エージス) 良質な睡眠やリラクゼーションを心がける

*AGEs: 老化に関与する物質。糖化反応によって作 (体内で発症するAGEs+体外から摂取するAGEs) られた生成物のこと

ながら講義された。 高血圧症患者を対象に運動療法(十二週・三十分)を行っ た結果、血管内皮機能の改善が見られたことなどに触 血管とアンチエイジングの関係について、運動習慣のない

の自分の状態を答えて提出し診断結果が送付された。 終わりに、中医体質調査票(アンケート)に最近一年間

第四回 食品ロス削減全国大会 in 富山

使いきり 食べきり すっきり エコライフ~

日 富山県民会館ホール 十二月十六日(水) 午後一時半~十六時半

内当連合会から四十五名参加 四百八十人(オンライン参加含

性を再認識した大会となった。 富山県初の開催で、食品を無駄にせず食べきる重要

県」と述べた。 ○八年からレジ袋削減に全県的に取り組んだ先進 された。小泉大臣のメッセージでは、「富山県は二〇 大臣と小泉進次郎環境大臣のビデオメッセージが披露 新田八朗知事のあいさつの後、野上浩太郎農林水産

の井出留美氏が「賞味期限のウ か」と題して基調講演した。 食品ロス問題ジャーナリスト 日本で年間六百十二万トンの 食品ロスはなぜ生まれるの

削減策を挙げた。 介され、家庭でできる十項目の U各国の食品ロス削減対策が紹 庭からだという現状を説明。E 食品が廃棄され、内約半分が家

加速させる旨の大会宣言で閉会した。 行政が連携して、食品ロス削減に向けた取組みを一層 授の進行で食品関連事業者ほか計五名のパネリストが ス半減のために商習慣の見直し等、 者と業界全体で考えなければならない」とまとめた。 について意見を交わし、「企業単体では難しく、消費 「1/3ルール」の緩和策、「3015運動」の推進等 人ひとりできることから取り組んで欲しいと述べた。 「地域で挑む商習慣の見直し~食品ロス削減に向けて 最後に、この大会を機に、二〇三〇年までに食品ロ ~」をテーマに議論した。六人は食品業界の商習慣 終わりに「食べ物はいのち」であることを忘れずに、 トークセッションでは、牛久保明邦東京農大名誉教 消費者、事業者、

小矢部市環境保健衛生協議会

冨山県食品ロス・食品廃棄物削減優良活動表彰を受賞

おめでとうございます。 活動の推進等の取組みが評価されての受賞となった。 された。小矢部市協議会は、「3015運動」 その席上で今年度より創設された、 品廃棄物削減推進県民会議」が十月六日に開催され、 県連合会も構成団体である「富山県食品ロス・食 標記表彰を受賞 一の啓発

三世代環境衛生活動モデル事業

射水市

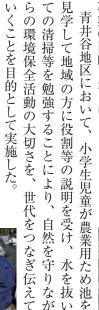
地域の灌漑に係る 自然との共生と環境保全

実施団体名 射水市環境衛生協議会

事業の目的・ねらい

ークセッション

4





(2)場所 (1) 期 日 射水市青井谷地区引面池 令和二年十月三十日(金)午前

(3)事業の内容 ①参加者・連携団体

②事業の概要 児童・保護者・高齢者・ボランティア 青井谷町内会、金山小学校

四十名

なり、

た。

ために里山の管理が必要であることを学ぶ。 者・町内会・ボランティアとともに自然環境を守る 「のために水を抜いた農業用ため池を観察し、 金山小学校児童が校区内の青井谷地区において管 保護

③参加者の感想

- 外来種もいるけど今年は少ないと聞いてうれしかった くりしました。でも池にはブラックバスなどの危険な ため池には、ぼくの知らない生き物がたくさんいてびっ
- るからで、地域の人はすごいなと思いました。 物がたくさんいるのは、ため池を考える地域の人がい 私はため池見学をして、ため池がきれいなこと、生き
- でたくさんの仕事をしていてびっくりしました。 までため池は生き物がたくさんいる池と思っていたの ぼくはため池の先生からため池の大切さを聞いて、 今
- 大人〉
- 機会を提供できてよかった。 おり懐かしく、子供の世代に地元の自然と触れ合う すでに里で見られなくなった生物もため池に生存して

(4) 事業の成果

地元で行われている里山管理や地域の自然環境と保 全の取組みを児童に伝えることができた。 四十名の参加を得て、高齢者やボランティアから

みんなできれいにせんまいけ大作戦 -コロナ禍に負けずー

も例年の半分ほどの一万四千人 なく、地区ごとに実施した市町村もあった。 された。コロナ禍のため、例年と違い、一斉実施では いけ大作戦」が全市町村において六月から九月に実施 コロナ禍の中、今年度も「みんなできれいにせんま 参加者数

願うものです。 しい富山湾」を引き継ぎたいと を一層推進し、次の世代に「美 ほどで、 河川や海への流出を防ぐ取組み 下流まで、すべての人がごみの これからも、河川の上流から お陰で富山が本当にきれいに ありがとうございました。 マスクをして活動され



小矢部市津沢小矢部川清掃美化

表

0

0

0

0

0

○第六十五回 令和二年十一月七日(土) 富山県環境保健衛生大会

富山県知事表彰(厚生部門功労) 会場 黒部市国際文化センター

コラーレ

根井多美子 勝美 山藤 伊佐夫 正治 高岡市環境保健衛生協会副会長 高岡市環境保健衛生協会副会長 富山市環境保健衛生連合会理事

薮波地区環境保健衛生協議会(小矢部市) 南砺市環境保健協議会理事

県連会長感謝状

前副会長)全国大会表彰 前常任理事 前副会長 前副会長 得 浅 放 廣 永 生 生 明 寛忠治信 榮 治 修 小矢部市環境保健衛生協議会 魚津市環境保健衛生協会 氷見市環境保健衛生協会 立山町環境保健衛生協会

循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰

生活環境改善功労者 生活環境改善模範地区 串 駒 田 井 伸男 義次 (射水市)

大町一区南部町内会 (富山市

とやま環境フェアweb参加

ロナのため開催が中止になり、代替えとし て、十二月一日~一月十一日までインターネッ トでweb開催された。 令和二年度の「とやま環境フェア」は、コ

境フェアで展示している「地球温暖化防止活動」の優秀ポス -ムページを開設し、参加した。例年の環 当連合会もweb開催に参加すべく、ホ

ター・壁新聞をホームページで紹介した。 聞の展示ができないため、急遽十二月三日~九日の一週間、 ファボーレ[ポスター]並びに[壁新聞]展示会開催報告 今年度の「とやま環境フェア」が中止になり、ポスター・壁新

あり、会場で優秀作品三十三作品(最優秀賞四点、優秀賞 部は四点、中学校のポスターの部は五百二十一点の応募が 富山市のファボーレ二階の広場で展示会を開催した。 八点、佳作二十一点)を展示するコーナーを出展した。 何人もの人が足を止め、作品を鑑賞されていた。 今年度は、例年の半分ほどの応募で、小学校の壁新聞の

地球温



射水市立新湊中学校

愛梨沙

高岡市立志貴野中学校 3年 原

1年 清水 愛生 事「健食」を重点事項に掲げている。入善町の取組みがとて も参考になることを伺い、取組みを寄稿していただいた。 ある「野菜の摂取量」や「塩分の摂取量」などに配慮した食

県連合会では、昨年度より県の健康寿命の延伸の課題で

~入善町減塩いいね!プロジェクト~」

一減塩・適塩の取組みについ

海底部名在以。

入善町立入善西中学校

取組みのきっかけ

圧が高い人の割合が県内で上位を占めていることや脳血管平成二十八年度特定健診の結果から、入善町において血 及啓発に取り組んだ。 ら「減塩いいね!プロジェクト」をスタートし、減塩・適塩の普 かった。高血圧を予防し健康寿命の延伸を図るため翌年か 疾患、介護認定者の多くが高血圧に起因していることが分

「産学官民」が連携した取組み

ら「産学官民」が連携した取組みを開始した。 で、全世代へ減塩・適塩を普及啓発するため、令和一 三十~五十代の食塩摂取量が最も多いことが分かった。そこ 住民ボランティアである「みそ汁調査隊」の調査結果より、 一年度か

(産】「減塩いいね!協力店」といっしょに

適塩をPRした。※写真① 案内看板を作るなどして町と一緒に、減塩 販売しているスーパーや血圧相談ができる薬 局。協力店は、のぼり旗の設置や減塩食品の 協力店として認定したのは、減塩食品を

【学】小中学生も参加

生に減塩・適塩を学んでもらった。※写真② し、校内放送や給食だよりを通じて、小中学 「減塩食品を使った給食メニュー」を提供

を朗読発表してもらった。 験など百十作品の応募があり、最優秀作品 料理への感謝や親子で減塩料理を作った体 文」を募集したところ、健康を考えた母親の また、小学五・六年生に「減塩いいね!作



|「減塩いいね!週間||は毎月第三週

週を「減塩いいね!週間」に制定。高血圧を学ぶ機会として 一月二十三日講演会を開催した。 減塩・適塩の推進を目的に、令和二年七月から毎月第三

民】「みそ汁調査隊」が活躍

塩・薄味のみそ汁であった。 る食品や減塩食品などのアンケートを実施。九割以上が適 「みそ汁調査隊」がみそ汁の塩分測定の他、普段食べてい



三回定期総会報告

事・理事百名に議案書と書面議決書を送付し開催した。 返信のあった書面議決書は、九十一通あり、 全てが承認された。 令和二年五月二十日に開催予定の第六十三回定期総会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、 次の四議案 常任理

【第一号議案】令和元年度事業報告並びに収支決算報告 及び会計監査報告に関する件

第二号議案 第六十五回富山県環境保健衛生大会の開 令和二年度事業計画(案)並びに収支予算 (案)に関する件

【第四号議案】令和二年度本会役員(案)の承認に関する件 催に関する件

"	"	IJ	ク新	ク新	ク新	Ŋ	IJ	【常任理事】	ク新	ク新	【監事】新	【専務理事】	IJ	ク新	ク新	ク新	IJ	【副会長】	【 会 長】
杉本 勝美	蔵 伊佐夫	駒井 義次	坂上 幸義	林泰彦	村上 公生	山森潔	長澤 邦男	白江 祐一	白沢 富治	井上 和正	石瀬 義明	浦出 義一	浦出義一	松丘 弘光	吉田 裕造	尾田 喜則	林信義	麦島 紀長	五十嵐 務
(高岡市)	(高岡市)	(高岡市)	(富山市)	(富山市)	(富山市)	(富山市)	(富山市)	(富山市)	(県西部地区小矢部市)	(県東部地区上市町)	(富山地区富山市)	(副会長兼務)	(県西部地区B南砺市)	(県西部地区A射水市)	(県東部地区B滑川市)	(県東部地区A入善町)	(高岡地区高岡市)	(富山地区富山市)	(富山地区富山市)

ク新	"	11	〃再	ク新	11	11	11	ク新	ク新	11	ク新	ク新	【常任理事】新
南	大塚	井上で	放生	林原	串田	萩原	広嶋	久田	神田	長勢	大森	谷口	石垣
昭仁	千代	五三男	寛治	克巳	伸男	勉	寿雄	良光	忠信	静雄	裕一	和子	良勝
(小矢部市)	(南砺市)	(砺波市)	(氷見市)	(射水市)	(射水市)	(舟橋村)	(立山町)	(上市町)	(滑川市)	(魚津市)	(朝日町)	(入善町)	(黒部市)

S G フォー

SDGSの目標を掲載して活動を推進しており、 深めるため副会長、広報委員八名が参加した。 ム」が開催された。当連合会も今年度より、 三十分より県主催の「県民総参加のSDGsフォーラ 令和三年一月二十日(水) サンフォルテで、 事業計画に 午後一 研修を 時

新しく菅総理大臣が誕生しました。

国会では、コロナ禍の中、体調不良で安部首相が辞任し、

世界中で猛威をふるっている新型コロナウイルス。

編

集

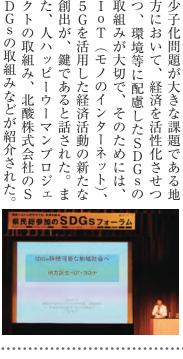
後

日本でも全国的に感染者が多くなるばかりです。

十二月に大きな大会が三密を避け、マスク着用で開催され

連合会でも総会や各行事が中止されましたが、十一月と

5Gを活用した経済活動の新たな クトの取組み、北酸株式会社のS た、人ハッピーウーマンプロジェ 創出が、鍵であると話された。ま IoT (モノのインターネット)、 取組みが大切で、そのためには、 方において、経済を活性化させつ 少子化問題が大きな課題である地 ら内閣府自治体SDGs推進評価・調査検討委員をされ 表取締役関幸子氏が講演された。関氏は、二〇一八年か り‐」と題して株式会社ローカルファースト研究所 代 つ、環境等に配慮したSDGsの ており、国のSDGsの施策を分かりやすく解説された。 基調講演では、「地方創生とSDGs-新次元の町づく



和二年度は、「二十二号」

編集委員会も変わり、令

公元委員

(寺田委員

回だけの発行となりました。

はないでしょうか。 な面で期待されている事で 帰ることに成功し、いろいろ 星から地球に試料を持ち

村上委員

探査機「はやぶさ2」が小惑

明るいニュースとしては、

うばかりです。

蔵委員(放生委員)

広嶋委員

尾田委員長

が無事開催されることを願

延期されたオリンピック

もって行動しなければならない時だと思っております。

に対して私達一人一人がより強い意思とやさしい気づかいを

大災害を引き起こす地球温暖化、そしてコロナウイルス

世話になりました。この後

放生前委員長には大変お

も委員として協力頂けるので心強く思っております。

尾田新委員長のもと皆様に良い情報提供ができるよう

努めてまいりますのでよろしくお願いします。

寺田

記

・ジを開い

事業を掲載していく予定 会のホームページを公開。 合会」で検索。スマホで 「富山県環境保健衛生連 県連や市町村協議会の 十一月二十七日、当連合





https://www.toyama-kanhoeiren.org/

